

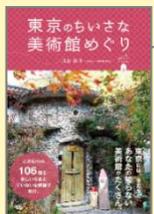
アートに会いに、出かけよう

美術館探訪



日本縦断個性派美術館への旅(シトル・ミュージアム)

【写真・文】なかやまあきこ 【請求記号】706/NA
日本全国のユニークな美術館60館をカラー写真で紹介するミュージアムガイド。ワークショップやレストラン情報も充実。効率よく回るためのツアープランも掲載。



東京のちいさな美術館めぐり

【著】浦島茂世 【請求記号】706/UR
閑静な住宅街の片隅、静かな渓谷の奥地、廃校になった小中学校、ブランドショップのワンフロア…東京は、ちいさな美術館・博物館・ギャラリーの宝庫。ここでしか味わえないカフェやグッズ情報が満載。



絵本美術館のある旅 (Moe books)

【編】MOE編集部 【請求記号】909/MO
緑に包まれた美術館、作家の世界にひたれる美術館など全国の絵本美術館47館をジャンル別に紹介した決定版。

* 現在、閉館となった施設も掲載されています。

ライブラリーサポーターが選ぶ

秋に読みたい本

“秋”をテーマに、利用者の皆さまにおすすめしたい資料をライブラリーサポーターが選書。ぜひ手に取ってお楽しみください。



浮世絵に見る江戸の食卓

ライサポ コメント

【著】林綾野 【請求記号】383/HA

浮世絵に描かれている食材や食事から、江戸の食文化をたどる本になっています。レシピなども記載されているので興味のある料理を自宅で作って楽しむこともできます。食欲の秋に是非食してみたいかたがですか。



絶叫城殺人事件

ライサポ コメント

【著】有栖川有栖 【請求記号】/新潮文庫/あ-46-3:S

推理小説家の有栖川有栖と犯罪学者の火村英夫のコンビが、建築物に関連する事件を解決していく短編集です。シリーズものですが気にせず読めます。1話ずつ読んでも、秋の夜長にまとめて楽しむのも良い作品です。



市ヶ谷図書館キャラクター ぶっくま



X(旧Twitter)アカウント > @hosei_iLib

図書館からの耳寄り情報をお届け

講習会やオンラインイベント情報、天候による開館時間の変更などお知らせしています。要チェック!



X(旧Twitter) 法政大学市ヶ谷図書館

検索!

開架展示

『ライサポと選ぶ NDC分類から広がる本の世界』

2023年度第3回開架展示のテーマは、『ライサポと選ぶNDC分類から広がる本の世界』です。NDC分類とは、日本全国多くの図書館で採用されている資料の分類法のこと。法政大学図書館の資料の多くもNDC分類に基づき主題別に並んでおり、NDC分類を知ることは検索への早道です。今回の展示はライサポと資料を選びました。展示場所は、市ヶ谷図書館1F開架フロアです。

▶▶ NDC とは？

Nippon Decimal Classificationの略。日本十進分類法。法政大学図書館でも、NDCの数字の順に本が並んでいます（一部除く）。

▶▶ ライサポ とは？

ライブラリーサポーターのこと。学生の視点で、より魅力的な図書館を作るために活動する「図書館学生ボランティア」です。



期間：9月上旬～11月下旬
場所：1階開架フロア 階段前

企画展示

『石井桃子展』

第1章 プーとの出会い～岩波書店 2023年 9月上旬～10月中旬
第2章 海外留学～晩年の創作活動 2023年11月上旬～12月下旬

石井桃子は昭和初期から翻訳家、作家、編集者として幅広く活躍し、戦後日本の児童文学界に多大な影響を与えました。今回の展示では、彼女が手掛けた児童書や著書などを紹介します。子どもころに読んだ本との懐かしい再会、もしくは新しい出会いがあるかもしれません。101歳で亡くなるまでたゆまず勉強を続け、生涯創作活動の手を止めなかった石井桃子の世界を、お楽しみください。

● 特別企画 ●

《石井桃子作品6選》

豆本

アンケート
回答者
限定

本展示をイメージしたオリジナルブックカバーを配布しています。また展示アンケート回答者には、石井桃子作品の書誌情報を収録した小さな豆本を用意しました。展示と合わせてお楽しみください。



ブックカバー

場所：正面ロビー展示ケース